

第2510地区 第11グループ

2005~2006

The Weekly Report of

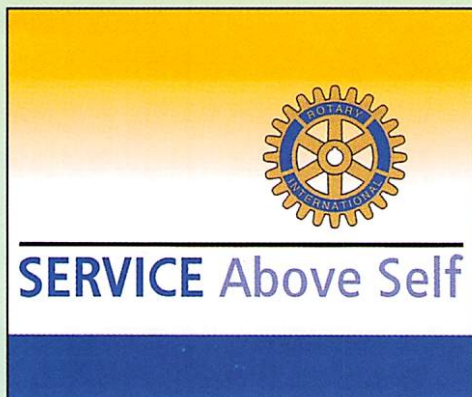
Hakodate North R.C.



# 函館北ロータリークラブ会報

2005~06年度  
国際ロータリーのテーマ

## 超我の奉仕



2005~06年度  
国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・  
ステンハマー

増田 定雄 会長 テーマ 温故知新 — ロータリーに愛を —



4月26日卓話 甲斐教一郎 氏

### 《第2057回例会》 第40号 5月10日(水)

#### 本日のプログラム

#### 卓話「天然ガスについて」

北海道ガス株函館支店 販売開発グループマネージャー 大森 雅弘 氏

★会 長 増 田 定 雄      ★幹 事 増 山      正

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870



したが、派遣前の訓練及び現地での訓練によって誰1人として動ずることなく冷静に対処できました。

4 終わりに

イラクの治安の回復と復興が少しでも早く進展し、近い将来にイラク国民が安心して暮らせる平和な国家ができることを祈念いたします。

最後に、この派遣に際しまして、地元函館の皆様から熱烈な激励を頂き、あるいは派遣間、残された家族に対しご支援・ご協力を賜りましたことを、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

(会報担当者：佐々木 公和 委員)

函館の街で、最高のおもてなしを...



# 函館国際ホテル

〒040-0064 函館市大手町5番10号

TEL(0138)23-5151(代)

<http://www.hakodate.ne.jp/kokusaihotel/>

(広告掲載：竹谷 満 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

## ◎ 4月12日出席報告

会 員	31名	出席率対象会員	31名
		出席規定免除会員	0名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	18名	当日欠席	13名
他クラブ出席	8名	出席合計	26名
出席率	83.87%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

次回・5月17日  
プログラム

### 「早朝例会」

ハーバービューホテル 7時点鐘

4月26日の記録

◎司 会 増田 定雄 会長

◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎ゲスト 陸上自衛隊函館駐屯地 第28普通科連隊第2中隊運用訓練幹部2等陸尉 甲斐教一郎 氏  
" 第28普通科連隊長兼函館駐屯地司令一等陸佐 小林 博史 氏  
" 第28普通科連隊本部第一科庶務班庶務幹部 小川原康友 氏  
" 第28普通科連隊広報室広報渉外係 今井 格 氏

◎会長報告 増田 定雄 会長

- I.M.報告、4月22日第10・11グループI.M.がホテルオークランドで行われました。
- ロータリーワールドが届いておりますので回覧いたします。
- 先日亡くなられた長谷川守会員のご遺族からあいさつ状が届いております。回覧いたします。

◎委員会報告

●親睦活動委員会 茂木 政雄 委員長

5月24日の例会は5月21日へ移動し、グリーンピア大沼での野外例会になります。

◎幹事報告 増山 正 幹事

- 当クラブ5月17日の例会は時間と場所を変更し、早朝例会を開催いたします。7時点鐘、ハーバービューホテルです。
- 10・11グループ合同名簿を作成いたしますので、現在の名簿を回覧いたしますのでご確認下さい。
- 函館亀田R.C.5月1日、函館東R.C. 函館セントラルR.C.5月2日の例会は夫々自主休会に変更です。
- 合同事務所は5月6日(土)休みとなります。
- 和歌山城南R.C.より会報が届いておりますので回覧いたします。
- 5月10日新旧理事会がハーバービューホテルであります。
- 森R.C.より観桜会のご案内が届いています。5月10日18時30分からです。
- 次年度の地区大会は10月14～15日札幌にて開催です。

◎親睦活動委員会 茂木 政雄 委員長

ニコニコBOX投入報告

増田 会長……ロータリーに愛を。

佐々木会員…… "

南木 会員…… "

柴崎 会員…… "

山下(宣)会員…… "

森 会員……自衛隊の皆様を歓迎して。

小笠原会員…… "

石橋 会員……薮下ガバナー補佐ご苦労様でした。

薮下 会員……BOXに協力。

◎卓話 「イラクの活動状況について」 陸上自衛隊函館駐屯地第28普通科連隊第2中隊

2等陸尉 甲斐教一郎 氏

2004年5月から8月までの約3ヶ月の間、函館駐屯地から46名の隊員がイラク復興支援群への派遣任務に参加しました。

函館から派遣されたほとんどの隊員が「警備中隊」という警備専門の部隊で、派遣部隊の中で最も厳しい任務に従事していました。

私はその警備中隊において部隊の運用及び設備の構築などの面において中隊長を補佐する「運用訓練幹部」という職務に就いておりました。

これから私が派遣されていた当時の状況に基づいてご説明いたします。

### 1. イラクの概要

イラクは日本から約8000kmの中東地域に所在し、その南東部に陸上自衛隊の宿営するサマーワが位置しています。

我々が派遣されたサマーワは南東部地域に位置し人口約14万人で市中央部はユーフラテス川沿いに市街地が広がり、市郊外へ目を向けると砂漠地帯が広がり遊牧民が生活をしています。

私たちが派遣されていた間の気候は夏であり、気温は直射日光下で約60度ということもありました。湿度は7～10%程度で非常に乾燥しておりました。

### 2. 現地での活動

イラク復興支援群が行った活動は大きく区分すると「医療支援」「給水支援」「公共施設の復旧・整備」等であります。

#### (1) 医療支援

衛生隊の医師及び看護師は、4カ所の病院に対して、延べ30回の各種医療技術指導を実施し、これによりサマーワ母子病院では分娩直後の新生児の死亡率が約1/3に改善したとされています。

#### (2) 給水支援

ユーフラテス川から給水した水を浄水して市民に給水し、これまでの給水量は市民1名あたり1日4・5Lを給水、約1200万人分となりました。

現在は外務省のODAにより大型の浄水装置を水道局に供与致しましたので市民に対して直接給水は行っておりません。

#### (3) 公共設備の復旧・整備

特に学校及び道路の復旧を支援し、2006年2月現在で実施数が122カ所となっております。

#### (4) その他の活動

周辺の人々と友好を図るために様々なスポーツの親善試合・文化交流を実施しました。特にオランダ兵との交流において警備中隊で函館名物の「イカ踊り」を披露したときは、大いに盛り上がり好評を得ました。

### 3. 警備中隊の活動

任務は、主に宿営地の警戒・警備及び運営地外活動の警護任務です。

宿営地の警戒・警備は、特に宿営地への来訪者の確認や点検に重点を置き、襲撃や自爆に対処できる如く準備されていました。

宿営地外活動の警護任務では、特に周辺を行動する人及び車両の動きに神経を集中し不測の事態に直ちに対処でき如く態勢を確立していました。

しかし日々の訓練無くしては練度を維持することはできません、このため特に、射撃訓練を重視して実施しました。

派遣中に計8発の砲弾等の攻撃を受けま

